

食料問題と広島

市民・県民は食料問題にどう向き合うべきか？

日時:11月6日(日) 13時30分~15時30分

会場:安佐区民文化センター 大会議室



申し込み不要！
当日会場へお越しください。



講師 原田佳子先生

美作大学教授
フードバンクあいあいねっと代表

聴き手 さとう しゅういち

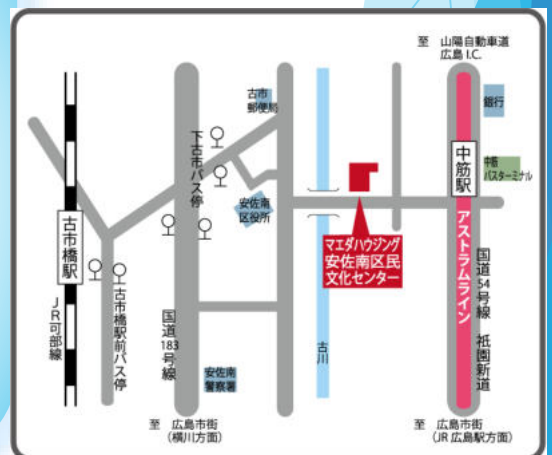
元県庁職員
介護福祉士

日本は少し前には「飽食」と言われた時代もあり、今も多くの食料を**廃棄**している実態があります。

一方で、近年の貧困・格差の拡大、新型コロナウイルス、ロシアのウクライナ侵攻などによる**食料価格の上昇**を背景にバランスよく栄養を取ることが困難な方も増えています。

また、日本の食料自給率は3割、広島県のそれは約2割しかなく、戦争の長期化や気候変動などの中で心もとないものがあります。

こうした中、長年広島市内で管理栄養士として食育に携われ、またフードバンク活動をされてきた美作大学教授・原田佳子先生にお話をうかがい、食料問題に広島県民・市民がどう向き合うべきかご一緒に考えませんか？



原田佳子先生 略歴

1975年4月～1988年3月 広島県学校栄養職員
1988年4月～1995年3月 広島県医療生活協同組合 広島共立病院食養科 科長
2001年4月～2014年3月 医療法人恵正会医療事業部 栄養部門 部門長
2020年4月～ 美作大学生活科学部 食物学科教授
また、教授職の傍らフードバンクあいあいねっと広島代表などを務められています。

さとう しゅういち（佐藤 周一） 略歴

1975年11月12日 福山生まれ東京育ち
1999年 東京大学経済学部卒業
2000年～ 広島県職員として労働や介護、医療、福祉行政に携わる
一方で平和や瀬戸内海の環境保護、男女共同参画、
反貧困などの市民運動に参加
2011年 統一地方選挙で「あの」河井案里氏と対決するため退職
民間介護施設の事務を経て
2014年～ 広島市内の老人ホームでヘルパーとして働く
2011～2013年 広島市男女共同参画審議会委員

さとうしゅういち後援会へのお誘い

- ▶ さとうしゅういちと共に**ガツン**と広島県政にモノ申し、「**何があっても心配するな。そう言える広島**」をつくるため活動してくださる方を募集中です。会費は特に定めていません。労働力を提供してくださる方は労働力で、お金を提供してくださる方はお金で、政策と一緒に研究してくださる方、お知り合いを紹介してくださる方はその方向で(もちろん、複数大歓迎です)、ご自身にあった形でご助力いただければ幸いです。
- ▶ さとうしゅういちの政治姿勢・政策などについては <https://sato-hiroshima.net/> をご参照ください。



カンパ先

郵便振替口座 01330-0-49219 さとうしゅういちネット

広島銀行本店(店番001) 普通 口座番号3783741 さとうしゅういちネット

さとうしゅういち連絡先

hiroseto2004@yahoo.co.jp 電話:090-3171-4437

